

胃がん検診とリスク検査

今年度から胃がん個別検診が始まり、14カ所の協力医療機関で実施できるようになりました。さらに、胃がんリスク検査も同時に実施できるようになりました。今回は胃がんリスク検査の詳細を特集します。

●胃がんリスク検査とは

これまでの胃の内視鏡やバリウム検査に加えて、胃がんのなりやすさや胃の粘膜の状態、つまり胃の健康度を調べる検査が導入されました。下記の2つの項目を調べることを「リスク検査」と総称しています。結果をABCなどで分類することから、「ABC検診」と呼ばれることもあります。

1 ペプシノーゲン検査

ペプシノーゲンとは、胃から分泌される酵素の一つで、胃が萎縮性胃炎の状態にあると、このペプシノーゲンの値が基準を下回ります。胃の粘膜がとても良好でいい状態にあるのかどうかを推し量るための検査ともいえます。

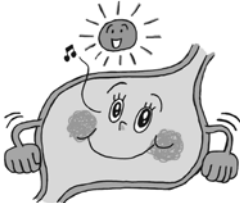


2 ピロリ菌の抗体検査

ピロリ菌が胃の中にいるか、いないかを判定します。ピロリ菌は、胃の中で生きていける細菌で、感染経路は不明ですが、幼少期(5歳半ごろまで)に感染するといわれています。最近の研究結果では、ピロリ菌に感染していると萎縮性胃炎を引き起こし、胃がんや胃潰瘍の発生に密接な関係があることが明らかになっています。ピロリ菌をできるだけ早く除菌することで、胃がんや胃潰瘍の発生も抑制できる可能性があります。

●結果について

リスク検査の結果は、下記のA・B・C・Dの4つに分類されます(図1)。リスクを把握してバリウムや内視鏡の結果を踏まえながら自分の胃の状態を確認することは、今後の検診の受け方や受診間隔の目安を知ることにつながります。胃がんとの因果関係の深いピロリ菌がいた場合には、すぐに除菌することでそのリスクを軽減できるともいわれています。リスク検査=がん検診ではありません。あくまで補助的な検査と捉えましょう。胃がん検診として、バリウム検査や内視鏡検査は必ず同時に受けていただくようになります。

【図1 胃がんリスク検査分類表】(－は陰性、＋は陽性)

A 群: ペプシノーゲン(－)、ピロリ(－)	B 群: ペプシノーゲン(－)ピロリ(+)
<p>ピロリ菌もなく、胃の萎縮がない健康な粘膜です。胃の病気になる確率がとても低いとされています。</p>  <p>正常な胃</p>	<p>萎縮はみられませんが、ピロリ菌がいます。除菌することで、リスクを軽減できます。</p>  <p>胃がん発生リスクがやや高い</p>
C 群: ペプシノーゲン(+),ピロリ(+)	D 群: ペプシノーゲン(+),ピロリ(－)
<p>萎縮もあり、ピロリ菌もいます。積極的に除菌をして、バリウムや内視鏡検査を定期的を受けましょう。</p>  <p>胃がん発生リスクが高い</p>	<p>非常に萎縮が進んでいて、ピロリ菌は少なくなっています。胃の病気を発症しやすいので、積極的に除菌をして、必ず毎年バリウムや内視鏡検査を受けましょう。</p>  <p>胃がん発生リスクがかなり高い</p>

●対象

- ・40歳以上の市民で、集団健診において胃がん検診未受診の方
- ・今までリスク検査をしたことのない方やピロリ菌の除菌をしたことのない方

【料金】

項目	自己負担金の目安	撮影枚数や使用する薬剤などにより、料金には幅があります。また、組織検査などを保険診療で実施した場合には、さらに別途料金が加算されます。
バリウム検査	2,800～6,500円	
バリウム検査とリスク検査	4,150～7,800円	
内視鏡検査	7,300～9,000円	
内視鏡検査とリスク検査	8,650～12,000円	

【牛久市胃がん個別検診協力医療機関】

医療機関名	電話番号	バリウム検査	バリウム検査とリスク検査	内視鏡検査	内視鏡検査とリスク検査
いずみ内科医院	830-8655			○	○
牛久愛和総合病院 健診センター	873-4334	○	○	○ 人間ドックのみ	○ 人間ドックのみ
岡見第一医院	872-5151	○	○		
小倉胃腸科肛門科	841-3000	○	○	○	○
上柏田クリニック	878-0210	○	○		
ことより医院	870-5480			○	○
つくばセントラル病院 健診センター	874-7985	○	○	○	○
天満胃腸科クリニック	830-7770			○	
鳥越クリニック 脳ドックセンター	874-8823	○	○		
中野医院	873-8677			○	○
ひたち野内科クリニック	872-0480			○	○
まつなみクリニック	873-5111			○	○
龍ヶ崎済生会病院 総合健診センター	0297-63-7178	○	○	○	○
龍ヶ崎大徳ヘルシー クリニック	0297-61-0026	○	○	○	○

●受診方法

- ①協力医療機関に、ご希望の項目を予約してください。
- ②市保健センターの窓口または電話(873-2111※平日8:30～17:15)で「受診券」を申請してください。
- ③市保健センターから発行された「受診券」を当日医療機関に提出してください。

第4回市民健康講座 「胃がん検診とリスク検査」

～バリウムと内視鏡の上手な受け方とリスク検査の疑問にお答えします～

臨床の専門家が、胃がん検診について分かりやすく解説します。この機会に正しい知識を持ち、健康管理に役立てましょう。

栄養士からミニ講話と試食もあります(午後2時45分～3時30分)。

講師 鈴木英雄先生(筑波大学附属病院 消化器内科)

申し込み方法 必ず申込期間内に電話、FAX、Eメールのいずれかの方法でお申し込みください。

申込期間 8月1日(木)～15日(木)

申・問 健康管理課(市保健センター内) ☎873-2111内線1742～1744(平日の午前8時30分～午後5時15分)

FAX873-1775 Eメール kenkou@city.ushiku.ibaraki.jp

日時 8月23日(金)
午後1時30分～2時45分

場所 市保健センター研修室(2階)